

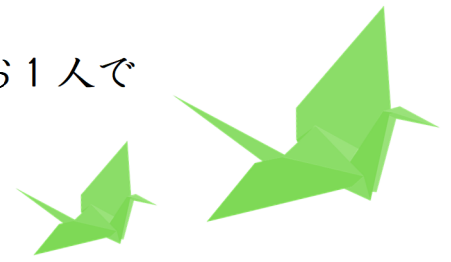
【鶴を折って祈りましょう】

新型コロナウイルスの早期終息・お亡くなりになられた方の追悼・感染された方の早期回復・最前線で戦う医療従事者の健康・自分家族親戚が感染しても元気に回復するよう、皆様と一緒に願いを込めて鶴を折って祈りたいと思います。賛同して頂ける方は、この用紙を印刷後、下の緑色の正方形(折り紙)を切ってお使いください。その鶴は終息する迄、ご自身の御守りとしてお持ちください。※翼の所にメッセージも書けます。

また、お盆の時など、密閉・密集・密接を避けるため仏壇(精霊棚)の前ではなく玄関先での読経を希望する場合は、その鶴を玄関先に目印として貼ってください。

平穏な日常が戻った時、円通寺へお持ち頂き(郵送可)、千羽鶴ができればと思っております。

現在、先の見えない長いトンネルの中にいますが、お1人お1人で
きる事から始めましょう。癒しや温もり、他者への思いやりを
大事にしましょう。私たち仏教者は、あなたの身近においま
す。どうぞご安心ください。合掌



宮崎弘悦(慈眼山 円通寺)

